

## 目次

探究心を高める総合的な学習の時間の指導法について .....	尾張佳子(1)
保育における「手遊び」の効果 —コダーイ・メソードとの関連から— .....	白倉朋子(11)
オンライン・ビブリオバトルの可能性 .....	龍本那津子(23)
凸版を用いた蠟染め技法 .....	館正明(29)
幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続を考える .....	田中幸代(41)
小学校における英語絵本の読み聞かせの研究 .....	東田彰子(53)
幼小の円滑な接続を意識した 「総合的な学習の時間」に関する一考察 .....	前川憲正(67)
美術教育の未来をつくる .....	松山明(79)
投稿規程 .....	(93)

## 編集後記

この度、『芸術と教育』第5号が完成しました。ご寄稿くださった方々、査読にご協力いただいた方々、編集作業、印刷製本をご担当いただいた多くの方々に厚く御礼申し上げます。

2020年、コロナ禍にあって、日本の学校教育は大きな危機に直面しました。ICT教育の遅れ、教育格差の拡大、休校が続く中で児童生徒の学力をどう保障していくか、また、心のケアはどうするのか、などさまざまな問題が噴出する中で、教育に携わるすべての人々が手探りの状態で日々奮闘を続けた一年でした。本学においても学びの形を大きく変えざるを得ない事態となりましたが、とりわけ初等中等教育の諸学校と密接な関わりを持つ教職課程においては多大な影響を受けました。一時は実施そのものが危ぶまれた教育実習や介護等体験実習も、実習校や関係各所のご厚意と、教職相談室の皆様の並々ならぬご努力をもって無事に終えることができました。

一方、2020年は戦後最大ともいわれる教育改革が本格的に始動した年でもありました。小学校において新学習指導要領が全面導入され、さらに2021年度の中学校での全面導入へと続きます。入試制度もこれまでの「大学入学センター試験」にかわって「大学入学共通テスト」が導入されました。学びのあり方が大きく変わろうとする流れの中で、教職課程に携わる私たちにもまた、知見を新たにしていくことがもとめられます。

『芸術と教育』は創刊以来、これまで多くの先生方に研究成果を発表していただき、成果を共有する場となってまいりました。これからもよりよい論文集として、皆様の研究・教育実践の一助となれば幸いです。今後ともご協力賜りますよう、編集委員会一同心よりお願い申し上げます。

文芸学科 龍本那津子

### 大阪芸術大学教員養成研究論集 芸術と教育 第5号(2021.3)

印刷 2021年3月31日  
発行 2021年3月31日

編 集 『芸術と教育』編集委員会

大阪府南河内郡河内町東山469 (〒585-8555)  
電話 0721 (93) 7907  
FAX 0721 (93) 5542

発 行 大阪芸術大学 教務部教職相談室

印 刷 株式会社田辺プリント社